

# 令和4年度 事業報告

## I 総括

令和4年度は、全国的に新型コロナウイルス感染症の流行がたびたび発生したものの、ウィズコロナを前提とした新しい生活様式も浸透し、政府の観光需要喚起策と相まって、国内の観光マインドが大きく改善した1年であった。

年度前半には、新たな変異種（オミクロン株、BA5株）による感染症の爆発的な流行（第6波・第7波）が発生したが、政府はGWや夏休み期間においても、緊急事態宣言などの強い行動制限を行わなかったため、観光地には徐々に賑わいが戻っていった。

当連盟でも、前年度は中止せざるを得なかった観光情報説明会・商談会を5月と9月に開催するなど、旅行会社に対する商品造成の働きかけを強化するとともに、県外の旅行会社を本県の観光地に招致する現地研修等も着実に増加させていった。併せて、本県へのバス旅行を催行する旅行会社を支援する観光需要回復加速化緊急対策事業を継続的に実施し、本県への着実な送客を図れるよう努めた。

同時に当連盟では、県が実施する「県民割・ブロック割・隣県割」などの観光需要喚起策の業務を積極的に受託し、その事務局の情報発信部門を担当して、SNSやマスメディアを活用しながら、県内外に向けて本県の観光魅力の広報宣伝を大々的に行った。

そうした状況の中、年度後半には、再び感染者数の大幅な増加（第8波）があったものの、政府は着実に社会経済活動を回復させる方針を打ち出し、10月には「全国旅行支援」制度を開始したため、これを機に国内旅行市場は一気に動きはじめた。

当連盟でも、全国旅行支援制度（本県では「ウェルカニとっとり得々割」）の事務局業務の一翼を担い、年度前半以上にSNSなど各種媒体を通じて大規模な情報発信を行うとともに、県外でのPR活動や大型イベントへの出展を積極的に行った。

県外旅行会社に対しても、観光プロモーターによる売り込みや本県への研修視察の受入れ等の取組をさらに強化すると同時に、主要な市場である首都圏・関西・中国地区において大手旅行会社と連携してイベントを繰り返し実施するなど、本県への観光客誘致の取組を強力に推進した。

その他、教育旅行については、農家民泊、大学、観光施設、文化財担当者等と連携して学習プログラムや体験メニューの充実を図り、また本県独自の取組「開運神社巡り」の拡充による周遊促進や、「優良観光みやげ品」を通じた誘客のための情報発信などにも継続して取り組んだ。

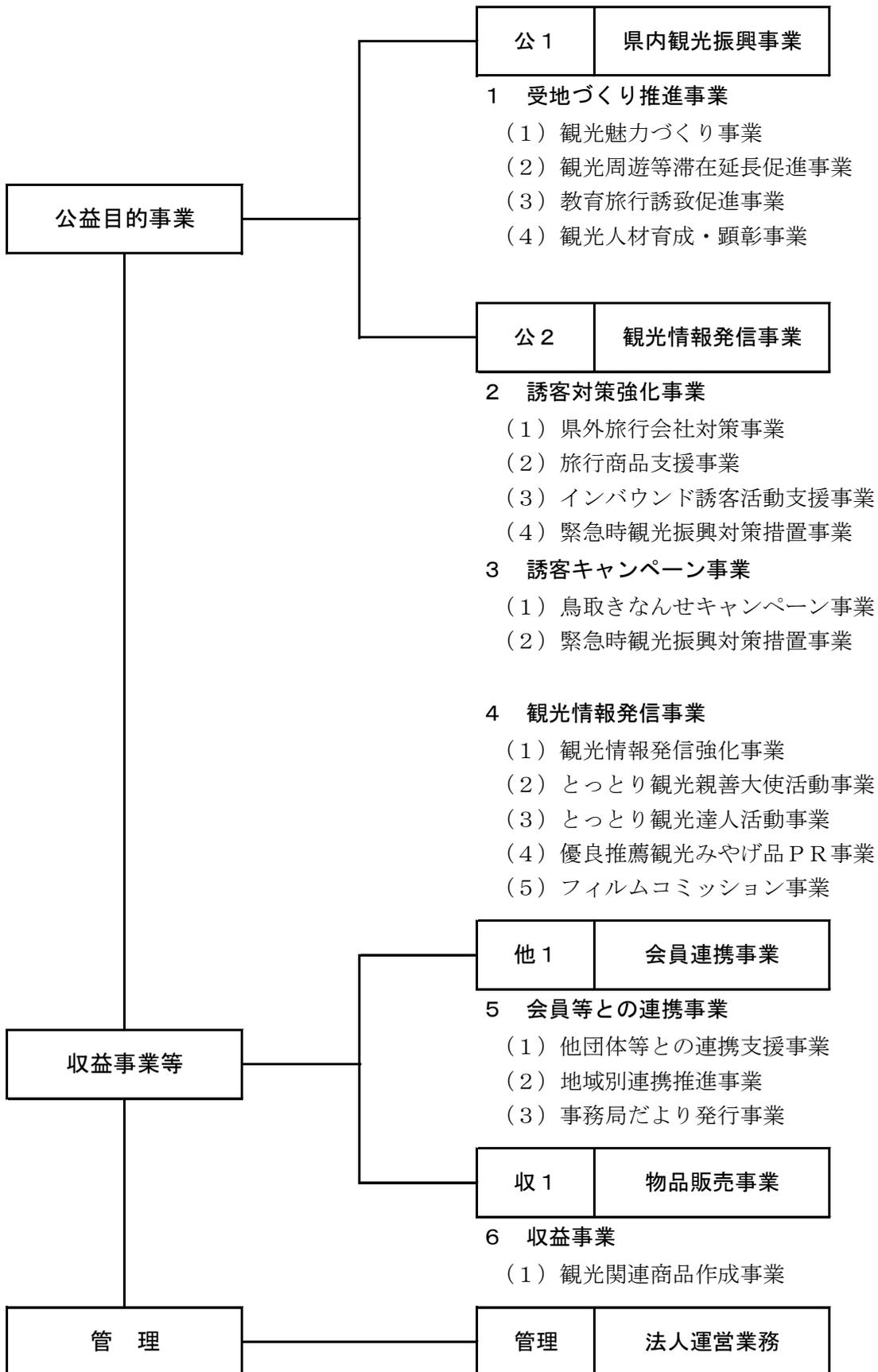
現在、国内の観光需要はコロナ禍前の水準に戻りつつあるが、県内の観光事業者には3年にもわたったコロナ禍の影響が根強く残っており、人手不足などもあって、コロナ禍前の状態にまで戻ることは容易ではない。当連盟としても、感染症その他の状況を注視しながら、本県への観光客の誘致のため、引き続き柔軟かつ機動的な事業を展開していく必要がある。

### 【令和4年度に重点的に取り組んだ事業】

1. 観光需要喚起策（県民割、ブロック割、全国旅行支援等）を最大限活用した誘客促進
  - ・ホームページ、SNS、新聞・雑誌等マスメディアを活用した大規模な広報・情報発信活動
2. 旅行会社への支援・旅行会社と連携した誘客活動
  - ・観光需要回復加速化緊急バス旅行商品支援事業の通年実施
  - ・観光情報説明会・商談会の開催、旅行会社を招致した現地研修等の実施
  - ・旅行会社や旅行者団体と連携・協力した店舗や集客施設でのイベント
3. 観光DX・魅力発信の強化
  - ・SNS（Facebook/Twitter/Instagram）による定期的な情報発信、キャンペーンの実施
  - ・観光パスポート「トリパス」のデジタル化の拡大、ホームページ内の広告枠の設置
4. 教育旅行の誘致促進
  - ・受入体制の充実（魅力ある体験メニューなど教育旅行用プログラムの開発）
  - ・県外観光プロモーターと連携したプロモーション、現地研修視察の招致

## II 事業体系

令和4年度は、以下の事業体系のとおり各種事業を実施した。



**1 受地づくり推進事業 (公益目的事業1)**

**(1) 観光魅力づくり事業 決算額 3,696,230円 (11,207千円)**

多様化する観光客ニーズに対応した魅力的な観光素材を提供するため、観光素材の発掘・磨き上げ等への支援や広域観光の魅力づくり等を進め、本県への誘客を行った。

**ア 開運八社巡り事業**

縁起の良い名前を持つ神社八社と、干支にちなんだ所縁神社を巡る「因幡伯耆國開運八社巡り」を実施した。周遊促進ツールとして、開運手ぬぐい・招福良宮巡り福紗・旅印手帖・開運トートバッグを企画し、各種広報媒体への掲載や旅行商品化により観光客の誘客につなげた。

なお、令和4年12月からは取組を拡大し、令和5年「卯年」で干支が二巡目となることから、干支所縁十二神社及び開運八神社の計二十社を巡る「因幡伯耆國開運神社巡り」にリニューアルして実施中である。

**<各種広報媒体>**

- ・ファッション誌「an-an」
- ・道路情報誌「日帰りドライブぴあ(東海版)」
- ・「道の駅 旅案内(中四国版春号)」
- ・旅行誌「旅行読売(2月号)」
- ・山陰中央新報「りびえーる(WE B)」
- ・県広報課作成の年賀はがき

**<旅行商品化>**

エイチ・アイ・エス	初夢フェア2023 全国旅行支援 【広島駅発】鳥取開運神社巡り
クラブツーリズム	鳥取二十社開運巡りと日本海一望の皆生温泉に宿泊3日間

**イ 着地型観光資源ブラッシュアップ促進事業**

地域のポテンシャルのある観光素材の商品化を図るため、支援制度を設定するとともに、各地の観光協会等との協働や旅行会社の地域活性化事業との連携を目指して情報発信を行った。新型コロナウイルス感染症の影響等により、観光プロモーターによる現地視察の実施は見送った。

また、新たな観光素材として、鉄道・ハイキング・キャンプを取り上げ、効果的なPRについて検討した上で各観光プロモーターが行う旅行会社との連携イベント等で情報発信を行った。

さらに、県とっとり弥生の王国推進課と連携し、「とっとり弥生の王国」の商品化に向け、令和4年10月と令和5年3月にモニターツアー及びワークショップを実施した。

**<支援制度の概要>**

- 支援対象者 : 県内観光協会、DMO、観光関連施設、レジャー事業者、県内旅行会社等
- 支援対象経費 : モニターツアー、広告宣伝費、イベント経費等
- 支援額 : 1事業者当たり上限50万円

**<支援した商品>**

事業所名	実施内容	実施期間	集客人員
読売旅行 鳥取営業所	白いかまつりと因幡伝統芸能祭り イベントブラッシュアップ及び商品造成	7/23(土)	67名 (商品販売実績)

## ウ 広域観光推進事業

鳥取・岡山両県共同で、ドライブマップを改訂・増刷し、主な高速道路SAのパフレットブックにドライブマップを掲出し、誘客を促進した。（※印刷経費等は両県の協議会が負担）

鳥取・岡山ドライブマップの改定・増刷	(作成部数) 44,000部 (配布場所) 兵庫・大阪・京都及び中国四国各県の道の駅、本四高速のSA、鳥取岡山両県内の観光案内所、温泉組合及び旅館組合 等
パンフレットの掲出	(掲出場所) 龍野西SA、西宮名塩SA、土山SA (実施期間) 8月1日～11月30日 (掲出実績) 10,072部

## (2) 観光周遊等滞在延長促進事業

決算額 13,831,996円 (13,842千円)

リピーターや個人旅行の増を図り、観光周遊やまちなか観光など滞在時間の延長を促進するため、県内の多様な体験プログラムに関する情報発信や特典付き観光パスポートの発行を行った。

### ア 体験プログラム情報発信事業 <県補助>

近年、ニーズが高い体験型観光について、日本最大級のレジャー予約サイト「アソビュー！（asoview!）」と連携して、旅マエ・旅ナカの旅行者に対し、ホームページによる情報発信、リスティング広告（広告掲載）及びアソビュー会員へのメルマガ広告を実施した。

また、登録されている事業者数の増と体験メニューの拡充を図るため、事業者及びメニューの掘り起こしを行った。

#### <レジャー・体験予約サイト「アソビュー！（asoview!）」の利用実績等>

項目	R4年度	R3年度	対前年比
メニュー数	211件	200件	105.5%
予約数	3,540人	3,506人	100.9%

### イ 観光パスポート発行事業 <県補助>

観光パスポート「トリパス」を年2回発行し、本県を周遊する楽しみ方等を紹介する特集ページ、観光施設をお得に利用できる割引特典クーポン、応募によって賞品が当たるスタンプラリーを掲載し、宿泊・周遊・再来訪等を促進した。

令和3年度秋冬版からスマートフォンに対応したデジタル版トリパスを開始したが、令和4年度秋冬版からは、割引等の優待特典情報をデジタル版のみに集約し、さらに観光DX化を進めた。

#### <トリパスの概要>

名称	とっとり春旅・夏旅パスポート	とっとり秋旅・冬旅パスポート
実施時期	4月1日（金）～9月30日（金）	10月1日（土）～3月31日（金）
発行部数	7万部（A6サイズ・48頁） ※PRチラシ：3万部（A4両面）	8万部（A6サイズ・20頁） ※PRチラシ：3万部（A4両面）
優待特典	参画施設：204施設 （うちデジタル版180施設）	参画施設：184施設 （すべてデジタル版）
応募状況	応募数：3,834通（前年比105.9%）	応募数：2,687通（前年比112.2%）

**(3) 教育旅行誘致促進事業 <県補助> 決算額 16,111,531円 (19,000千円)**

教育旅行誘致コーディネーターを事務局に1名配置し、受入体勢の充実や各地域の観光プロモーターと連携・協力したプロモーションなど、教育旅行の誘致に取り組んだ。

**○教育旅行誘致活動事業**

県内の宿泊施設の調整・確保や新たな教育旅行用プログラムの開発など受入体勢の充実を図るとともに、県外の観光プロモーターと連携して、教育旅行に関する情報収集、県外旅行会社等へのプロモーションを実施した。

但し、年度前半は新型コロナウイルス感染症の影響により、教育旅行誘致コーディネーターによる県外旅行会社の訪問は、大阪、名古屋、広島地区のみにとどまった。

また、コロナ禍を受けて県内の農家民泊の受入れが中止されたため、県外旅行会社に対してすみやかに行程の代替案を提示して誘致につなげるとともに、来県した学校に対しては、現地でのアテンド等を通じて鳥取県の受入体制をアピールし、今後の再訪につなげるよう取り組んだ。

令和4年度の来県校数は大きく減少したが、前年はコロナ禍での行先変更で本県への旅行が増えたものであり、教育旅行が本来予定されていた旅行先に回帰していることの現れであるが、次期の行先選定入札に向け働きかけを行っていく必要がある。

**<令和4年度県外修学旅行受入状況> ※数値は学校数、( )は生徒数**

区分	合計	関西	中四国	中部	首都圏等
令和4年度	78(8,247)	33(3,788)	33(2,390)	7(1,652)	5(417)
令和3年度	169(14,273)	52(5,150)	100(6,922)	12(1,661)	5(540)
対前年比	46.2%(57.8%)	63.5%(73.6%)	33%(34.5%)	58.3%(99.5%)	100%(77.2%)

**○教育旅行に係る情報説明会・現地視察会の開催事業**

情報説明会は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせた。一方、現地視察会については、令和4年11月に関西・山陽地区の旅行会社を対象に実施し、開発中の教育旅行用メニュー（境港市の平和学習、鳥取環境大学と連携したSDGsプログラム）の視察を受け、改善点などの助言を得た。また、令和5年3月には、島根県と合同で、中部地区旅行会社を対象に実施した。

**○教育旅行誘致支援補助事業**

本県で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の学校に対して、その経費の一部を支援した。

**<支援制度の概要>**

補助対象者	県外の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から委託を受けた旅行会社
交付要件	・クラス単位以上で実施する旅行 ・県内で1泊以上するもの ・県内で1以上の体験メニューを実施するもの
補助額	1人1泊につき1千円（上限額1学校当たり30万円）
実施状況	30件（対前年比61.2%）、延べ4,789名（対前年比64.5%）

**○教育旅行受入プログラム開発**

教育旅行の受入拡大に向けて、会員等の協力を得ながらプログラムの開発を進めた。

境港市の水木しげる記念館と連携し、氏の戦争体験をテーマにした平和学習プログラム開発を進めた（記念館の建替えもあり、プログラムの実施は当初の見込みより遅れる予定）。

また、公立鳥取環境大学と連携してSDGsプログラムの開発を進めており、令和6年度から受入れを行う予定である。

## ○鳥取県教育旅行誘致促進協議会運営事業

鳥取県教育旅行誘致促進協議会の事務局として、総会の開催、民泊受入協議会等との受入会議、関係者との連絡調整等を行った。

### <会議の開催状況>

期日	会議名	参加者	主な検討内容
4/27	鳥取県教育旅行受入検討会議	協議会会員、鳥取県観光交流局 鳥取県観光連盟	令和3年度の修学旅行受入結果について
6/21	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、 鳥取県観光連盟	令和4年度の修学旅行民泊受入について
7/21	鳥取県教育旅行誘致促進協議会総会	協議会会員、鳥取県観光交流局 鳥取県観光連盟	(書面決議に変更)
7/21	鳥取県教育旅行受入検討会議	協議会会員、鳥取県観光交流局 鳥取県観光連盟	(中止)
11/30	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、 鳥取県観光連盟	(中止)
12/21	鳥取県教育旅行受入検討会議	協議会会員、鳥取県観光交流局 鳥取県観光連盟	今後のプロモーション・ 県のSDGsの取組について

## ○教育旅行ガイドブックの改訂

教育旅行の現状を反映させるため、令和元年度末に作成していたガイドブックを改訂した。

また、冊子だけでなくパワーポイント版も作成して連盟ホームページに掲載し、旅行会社の学校への提案・入札に活用できるようにした。

## (4) 観光人材育成・顕彰事業

決算額 83,470円 (2,500千円)

観光誘客のためには、SNS等を活用して効果的な情報発信を行うことがますます重要になっていることをふまえ、観光業におけるマーケティングの手法等に関する研修会を開催した。

また、関係団体が自主的に実施する人材育成事業を支援するとともに、顕彰事業として、関係団体から推薦された者に対して観光事業功労者等の表彰を行った。

### ア 観光まちづくり人材育成研修事業

「観光業に今求められるマーケティング戦略とは」

(開催日) 令和5年2月27日(月)

(参加者) 計64名(会場16名、オンライン48名)

(内容) 宿泊、観光施設、交通事業者等を対象に、マーケティングの現状、誘客や受入に効果的なSNSの種類と活用方法等を学んだ。

※鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会と共催

### イ 観光人材育成支援事業

支援団体：0件(申請なし)

### ウ 観光事業功労者及び優良従業員表彰

表彰者数：観光事業功労者5名(観光ガイド、観光ボランティア等)

※令和4年6月の通常総会の前に表彰式を実施

## 2 誘客対策強化事業 (公益目的事業2)

### (1) 県外旅行会社対策事業

決算額 17,022,740円 (21,580千円)

首都圏、中部圏、関西圏に観光プロモーターを配置するとともに、事務局が中四国・九州地区を担当することにより、県外旅行会社に対する旅行商品の造成促進・販売支援に取り組んだ。

#### ア 販売促進活動事業

各圏域において、観光プロモーターが旅行会社の企画造成・販売部門等へ適宜訪問等を実施し、本県の魅力的な観光素材、新たな旬の情報、支援制度に加え、各県内施設の感染症対策などの情報を提供し、旅行商品の造成・販売促進を積極的に働きかけた。

また、旅行会社への情報提供ツールとして、観光素材やイベント情報等を掲載した「観光素材集」及び「観光素材集別冊 とっとりグルメ・お食事ナビ」の改訂版を作成した。

さらに、会員の事業活動や魅力ある観光地づくりへの支援として、観光プロモーターが収集した各圏域のマーケット情報、主要な旅行会社の動向等を、定期的に会員に情報提供するとともに、会員の要請に応じて同行セールス等を行った。

#### <観光プロモーターによる商品造成販売の主な内容>

首都圏	<ul style="list-style-type: none"> <li>○5つの絶景をめぐる鳥取県モニターツアー3日間</li> <li>○暮らすような旅 高原リゾートで暮らす大山6日間</li> <li>○古代ロマンに思いを馳せる山陰遺跡巡り</li> <li>○鳥取の星空×海岸×溪流2日間</li> <li>○鳥取砂丘星空観察と三徳山三佛寺遥拝4日間</li> <li>○三朝と玉造に泊まる山陰山陽6景3日間</li> <li>○紅葉が彩る日本大周遊〈西日本編〉9日間</li> <li>○特選とっとり松葉がに「五輝星」を味わう3日間</li> <li>○鳥取二十社開運めぐりと皆生温泉に宿泊3日間</li> <li>○三朝温泉と皆生温泉に寛ぐ「タグ付松葉蟹」</li> </ul>
中部地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆとりの山陰旅情3日間</li> <li>○ワイドバス はわい温泉と倉吉・白兔神社・砂丘</li> <li>○投入堂・大山紅葉ハイキング</li> <li>○玉造・三朝温泉 はじめての山陰3日間</li> <li>○秋の山陰ぐるり旅3日間</li> <li>○7つの絶景でめぐる鳥取県モニターツアー3日間</li> <li>○三朝・玉造温泉に泊まる出雲・足立・砂丘3日間</li> <li>○湖上風呂で寛ぐ! 出雲・足立と岩見银山3日間</li> <li>○出雲・足立・水木しげるロードと皆生温泉2日間</li> <li>○山陰3日間 (はわい・玉造)</li> </ul>
関西地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>○[滞在型旅行] 三朝温泉に3連泊! 湯治旅 4日間</li> <li>○梨をもぎたて食べ放題 イカ丼もさえび丼食べ比べ</li> <li>○山陰鳥取の豆京都 鹿野街並み観光ガイドと歩く鹿野城下町</li> <li>○紅ズワイガニとかにトロ御膳 水木しげるロード</li> <li>○1.5杯かに会席と本格的中国庭園「燕趙園」雑技</li> <li>○鳥取砂丘・砂の美術館「砂で世界旅行・エジプト編」</li> </ul>
中四国地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>○こんな旅をしてみたかったミステリー2日間</li> <li>○三朝温泉8時間滞在と皆生で会席2日間</li> <li>○賀露港2大祭り 白いかまつりと因幡伝統芸能まつり</li> <li>○三朝・玉造 名湯くつろぎ旅情3日間</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>○タグ付き松葉がに&amp;本ずわい蟹 3日間</li> <li>○鳥取開運神社巡り（東回り 白兔・福富・福積・豊榮）</li> <li>○鳥取開運神社巡り（西回り 富益・金持・福成・福榮・樂樂福）</li> <li>○三朝温泉・因幡初詣開運ツアー</li> <li>○タグ付き松葉がに・活あわび 三朝温泉と京都山陰周遊 4日間</li> <li>○三朝温泉と湯村温泉に泊まる魅惑のひととき 3日間</li> </ul>
---

※観光プロモーターの詳細な活動内容は別途一般報告を参照

## イ 観光情報説明会開催事業

移動制限の解除を受けて、春は関西圏・中部圏、秋は関西圏・山陽地区の旅行会社を対象に、旅行商品の造成支援のため、観光情報説明会・商談会を開催した。

### <観光情報説明会・商談会の開催状況>

	名 称	期日	旅行会社	延べ人数	県内参加者	主な旅行会社
1	鳥取県観光情報説明会 商談会（関西地区）	5/10	15社	34名	31名	日本旅行、読売旅行、 JTB、阪急交通社ほか
2	鳥取県観光情報説明会 商談会（中部地区）	5/12	29社	37名	22名	クラブツーリズム、 JTB、阪急交通社ほか
3	鳥取県観光情報説明会 商談会（関西地区）	9/12	11社	26名	20名	日本旅行、読売旅行、 JTB、阪急交通社ほか
4	鳥取県観光情報説明会 商談会（広島地区）	9/13	11社	28名	21名	日本旅行、読売旅行、 JTB、阪急交通社ほか

## ウ 旅行会社等招致事業

旅行行会社の商品造成担当者を本県に招き、現地研修を実施した。また、JR西日本のディスプレイカバールエスト連絡協議会の主催で実施した研修旅行にも同行し、県内観光施設の案内を行った。

### <実施事業>

	旅行会社・支店名	実施日	人	主な視察先
1	中日ツアーズ	6/2~4	1	（宿泊）米子市、大山町／（観光地）境港市、米子市、大山町
2	エイチ・アイ・エス 中部事業部・中四国仕入	6/14~16	3	（宿泊）皆生温泉、三朝温泉／（観光地）鳥取市、岩美町、倉吉市、大山町、境港市
3	三越伊勢丹 ニッコウトラベル	7/4~5	1	（宿泊）三朝温泉／（観光地）米子市、大山町、岩美町、鳥取市
4	クラブツーリズム 関西テーマ旅行センター	8/25~26	1	（宿泊）皆生温泉／（観光地）境港市、米子市、大山町
5	JTB・ ロイヤルロード銀座	9/1~2	1	（宿泊）三朝温泉／（観光地）米子市、大山町、智頭町、鳥取市
6	エイチ・アイ・エス 関西事業本部国内バス	10/12~ 13	2	（宿泊）はわい温泉／（観光地）八頭町、岩美町、鳥取市、江府町、境港市
7	JTB・3店舗合同	11/8~10	3	（宿泊）皆生温泉、三朝温泉／（観光地）境港市、北栄町、倉吉市、鳥取市、岩美町
8	神姫観光	12/7~8	3	（宿泊）三朝温泉／（観光地）八頭町、鳥取市、境港市、米子市、琴浦町

9	日本旅行業協会・ 中四国支部	1/18～19	11	(宿泊) 皆生温泉／(観光地) 境港市、米子市、南部町、倉吉市、鳥取市
10	日本旅行業協会・ 中部支部	1/27～28	14	(宿泊) 境港市／(観光地) 境港市、米子市、湯梨浜町
11	J R 東日本びゅう ツーリズム&セールス	2/14～16	1	(宿泊) 皆生温泉、三朝温泉／(観光地) 境港市、米子市、琴浦町、倉吉市、鳥取市
12	クラブツーリズム 第一国内旅行センター	2/20～21	2	(宿泊) 境港市／(観光地) 境港市、伯耆町、米子市、琴浦町、鳥取市

#### <DW連絡協議会協力事業>

	研修名	実施日	人	主な視察先
1	岡山鳥取販売担当者 現地研修	6/30 ～7/1	18	(宿泊) 鳥取市／(観光地) 三朝町、倉吉市、北栄町、鳥取市、八頭町、若桜町
2	鳥取造成担当者現地研修	10/20 ～21	12	(宿泊) 境港市／(観光地) 米子市、境港市、三朝町、岩美町、鳥取市

#### (2) 旅行商品支援事業

決算額 47,167,649円 (107,500千円)

県外からの誘客を促進するため、旅行会社が実施するバス旅行、パンフレット作成等の商品造成に対して支援した。

#### ア バス旅行商品支援事業 <県補助>

令和4年度は、通年で下記「観光需要回復加速化緊急バス旅行商品支援事業」を実施したため、本事業は実施しなかった。

#### イ 観光需要回復加速化緊急バス旅行商品支援事業 <県補助>

コロナ禍がもたらした本県の観光業界の厳しい状況を改善させるため、年間を通じて、本県へのバス旅行を造成・催行する旅行会社に対して支援を行った。

年度前半は、感染症の流行が断続的に続き、隣県割・ブロック割の延長などの需要喚起策も小出しになったため、交付決定は行ったが催行中止となった等により支援実績が伸びなかったが、10月に全国旅行支援が開始されると申請数が大きく伸長した。

#### <支援制度の概要>

区分	宿 泊	日 帰 り
補助の 条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1団体9名以上で催行の県外出発のバスツアー</li> <li>・連盟作成の観光素材集より観光・立寄り2か所以上、食事1か所以上の採択</li> <li>・宿泊は、日～金曜日の県内宿泊(土曜日と祝祭日の前日は半額)</li> <li>・日帰りは、月～金曜日(土・日曜日、祝祭日は半額)</li> <li>・2泊以上の場合は、同条件を泊数分追加</li> </ul>	
補助期間	申請：令和4年12月22日～令和5年2月21日 催行：令和4年4月1日出発～令和5年2月28日帰着	
補助内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス1台当たり60千円</li> <li>・1事業所当たり3,500千円上限</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス1台当たり30千円</li> <li>・1事業所当たり1,500千円上限</li> </ul>
事業費	100,000千円	

実施額	38,190千円	7,365千円
	45,555千円	
実施結果	実施件数：341件 バス台数：620台 利用実績：16,685人 催行率：77.7%	実施件数：153件 バス台数：304台 利用実績：10,449人 催行率：72.5%

※宿泊の交付額は1泊当たり。

#### ウ 旅行商品造成支援事業 <県補助>

本県の旅行商品や観光素材の露出を高めるため、県外の旅行会社が造成する団体向け旅行商品に対して、パンフレット作成、広告宣伝費、WEBサイト構築経費、店頭販売促進活動等に要する経費の一部を支援した。

##### <支援制度の概要>

補助条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体向けの募集型企画旅行又は受注型企画旅行</li> <li>・連盟作成の観光素材集に掲載された観光素材を1か所以上活用した事業</li> <li>・商品造成に必要な経費（チラシ・パンフレット印刷代、版下作成費、WEBサイト構築経費、新聞広告費・折込費、ダイレクトメール発送費、店頭販促費等）を対象とする。</li> </ul>
補助期間	令和4年4月1日～令和5年3月10日
補助内容	1事業所 500千円を上限
事業費	7,500千円
実施額	1,380千円（対前年比 75.2%）
実施状況	5件（対前年比 55.6%）
主な案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神姫バスの旅・ハイキング</li> <li>・山陰の港町境港・庭園日本一 足立美術館と美肌の湯 皆生温泉</li> <li>・鳥取冬の温泉美食紀行3日間</li> <li>・ながら会ツアー</li> <li>・はわい温泉</li> </ul>

#### (3) インバウンド誘客活動支援事業

決算額 0円（500千円）

会員による海外客の誘致活動については、支援実績なし。

#### (4) 緊急時観光振興対策措置事業

決算額 0円（5,000千円）

対象となる天災等の緊急事態が発生しなかったため、実績なし。

### 3 誘客キャンペーン事業（公益目的事業2）

#### (1) 鳥取きなんせキャンペーン事業

決算額 82,113,184円（120,805千円）

グルメ等をテーマにしたキャンペーン、県外旅行会社等と連携した誘客活動のほか、コロナ禍に対して県が実施する観光需要喚起策の情報発信などの業務を実施した。

## ア 蟹取県ウェルカニキャンペーン事業 <県委託>

秋冬シーズンの観光誘客を図るため、県内宿泊施設に宿泊した方に「鳥取のカニ」をプレゼントするキャンペーンの応募受付業務を行った（賞品のカニ発送を含む）。

令和3年度は、緊急事態宣言発令等により開催時期を遅らせて11月から実施したのに対し、令和4年度は例年通り9月からキャンペーンを開始した。

実施期間	令和4年9月1日～令和5年2月28日（6ヶ月間）
応募状況	応募総数：17,928件（対前年比123%、対前年同月（11～2月）比81%） [応募の多い県（本県を除く）] ＝兵庫県2,678件、大阪府2,234件、岡山県2,043件、広島県1,613件
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットを県内外で配布</li> <li>・「宿泊チャレンジ」応募フォームの作成等</li> <li>・観光ガイドマップに広告掲載</li> <li>・「宿泊チャレンジ」応募者の中から毎月100名に鳥取県の旬のカニを進呈</li> <li>・県内向けのPRとして日本海新聞に広告出稿</li> </ul>

## イ 旅行会社等連携誘客キャンペーン事業

旅行会社や旅行者団体等と連携・協力して、旅行商品の販売時期に合わせて店舗や集客施設等で観光PRやプレゼントキャンペーンなど誘客キャンペーンを実施した。

また、ツーリズムEXPOジャパン2022に出展し、旅行会社との商談及び観光情報発信を行った。

	タイトル（会場名等）	実施日	実施事項
1	東京シティアイ 鳥取県PRイベント	5/26～27	鉄印帳および若桜鉄道、智頭急行など新たな観光素材の情報発信
2	愛知県旅行業協会 鳥取県 集中送客キャンペーン	6/8～ R5.3/31	協会会員企業による集中送客キャンペーン インセンティブ付与、販売コンテスト
3	第8回夏山フェスタ	6/11～12	登山愛好家のイベントに出展 大山・投入堂・氷ノ山をPR
4	日本観光社 鳥取県PRイベント	6/11～ 8/28	日本観光社4店舗で店頭キャンペーン 鳥取県コーナーを設置
5	フルーツ大収穫祭 in おかやま	7/8～9	鳥取県観光情報提供及び鳥取の物産品の販売
6	日本旅行提携販売店 鳥取 中部エリア 夏期販売促進	8/1～ 9/29	日本旅行の提携販売店3社で、展示コーナー の設置、販売コンテスト
7	JTBのリアル店舗を活用 したプロモーション	9/12～ 12/15	JTB3店舗で、店頭ディスプレイ、お得意 様向けオンラインセミナーの開催等
8	新宿マルイ活用プロモーション	9/23～ 10/3	フォトパネル展示により、20代～30代女性の 個人旅行の需要喚起
9	ツーリズムEXPOジャパン 2022	9/22～25	日本最大の旅行博に出展 旅行会社等と商談、観光情報の発信
10	日本旅行Tis大阪 冬の山陰鳥取キャンペーン	10/18～ 31	展示コーナー設置・販促イベント開催
11	東京シティアイ 鳥取県PRイベント	11/1～2	鉄道に加えて鳥取砂丘フォトセミナーを開催 し、観光素材の情報発信
12	TG新宿マルイを活用した プロモーション	1/7～ 2/5	店頭ディスプレイ、フォトセミナー・抽選会 の開催

13	3社（JTB、KNT、NTA）旅館ホテル協定連盟合同店頭販促イベント（大阪）	1/28～29	JTB、KNT、NTAの3社の店頭で鳥取県の情報発信イベントの実施
14	JTB金山店 鳥取県観光PRイベント	2/10～ 3/31	鳥取県コーナー設置、キャンペーンプレゼント（申込者）実施
15	3社（JTB、KNT、NTA）旅館ホテル協定連盟合同店頭販促イベント（広島）	2/18	イオンモール広島府中にて鳥取県の情報発信イベント実施
16	名鉄の泊りハイキング	3/1	パンフレット配架、抽選プレゼント他

## ウ 需要創出キャンペーン事業

GOTOトラベルキャンペーン後をにらんだ事業として、連泊クーポンの設定を予定していたが、全国旅行支援が実施されたため、事業としては実施しなかった。

## エ 新型コロナから立ち上がる観光支援キャンペーン事業 <県委託>

観光需要喚起策として、県が実施する新型コロナから立ち上がる観光支援事業（隣接県民等を対象とした「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」、鳥取県及び島根県民を対象とした「#WeLove山陰キャンペーン」、全国47都道府県民を対象にした全国旅行支援「ウェルカニとっとり得々割」）について、情報発信など業務の一部を受託実施した。

なお上記キャンペーンの宿泊施設等登録、問い合わせ、支払い等の運營業務については、株式会社JTB鳥取支店と当連盟の共同企業体が業務を受託して実施した。

### （1）特設ホームページの設置・運営

設置開始日 令和4年10月4日（火）

ホームページアドレス <https://www.tottori-guide.jp/zenkokuwari-tottori/>

### （2）県民割・地域ブロック割キャンペーン

#### ○#WeLove山陰キャンペーン（対象：鳥取県・島根県）

対象県（開始日）	情報発信媒体（キャンペーンの終了日はすべて R4.10/10）
鳥取県（R2.3/1）	・SNS広告（フェイスブック、ツイッター、Yahoo!ディスプレイ） ・日本海テレビ「土曜スパイス」（スパイスカフェ）
島根県（R2.3/1）	・SNS広告（フェイスブック、ツイッター、Yahoo!ディスプレイ） ・日本海新聞・山陰中央新報（両県対応）

#### ○スペシャル・ウェルカニキャンペーン（対象：中四国地域、兵庫県）

対象県（開始日）	情報発信媒体（キャンペーンの終了日はすべて R4.10/10）
岡山県（R3.12/22）	・SNS広告（フェイスブック、ツイッター、Yahoo!ディスプレイ） ・新聞広告（山陽新聞） ・岡山駅南地下デジタルサイネージ ・日刊タウン情報おかやまWEB記事掲載（SNSによる情報発信含む）
広島県（R3.12/15） 兵庫県（R4.1/4） 山口県（R4.5/11） 徳島県（R4.5/9） 香川県（R4.5/9） 高知県（R4.5/9） 愛媛県（R4.5/12）	・SNS広告（上記と同様）及び新聞広告（中国新聞） （神戸新聞） （読売新聞） [ 同 上 ] （徳島新聞） （四国新聞） （高知新聞） （愛媛新聞）

(3) 全国旅行支援キャンペーン

○「ウェルカニとっとり得々割」(対象：全国)

情報発信媒体	対象エリア・具体的な媒体名ほか
SNS広告	京都府、大阪府、兵庫県、愛知県、静岡県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、東京都、神奈川県
新聞広告	読売新聞(関西・中四国)、中国新聞、山陽新聞、日本海新聞、神戸新聞、西日本新聞、日本経済新聞全国版
テレビCM	広島テレビ放送(広島)、西日本放送(岡山)
ラジオ広告	山陰放送
地域情報誌、WEB記事等	神戸新聞、まいどなニュース、Lmaga.jp、ラジオ関西、TjHiroshima、タウン情報おかやま(WEB版含む)、リビングこうべ

[参考：「ウェルカニとっとり得々割」実施状況]

実施期間	令和4年10月11日(火) ～12月27日(火)	令和5年1月10日(火) ～6月30日(金)
割引率	旅行代金の40% または各商品上限額	旅行代金の20% または各商品上限額
キャンペーンでの平日と休日の取扱い	①宿泊旅行の場合 宿泊日とその翌日がともに休日(土曜・日曜・祝日)の場合、その宿泊は「休日」、それ以外は「平日」 ②日帰り旅行の場合 土曜・日曜・祝日は「休日」、それ以外は「平日」	
割引上限額(1名1泊)	・交通付き旅行商品 8,000円	(同左) 5,000円
	・交通なしの宿泊旅行商品及び日帰り旅行商品 5,000円	(同左) 3,000円
	・日帰り温泉、観光施設・体験アクティビティ 1,000円	(なし)
クーポン券	平日 3,000円 (旅行代金5,000円以上)	平日 2,000円 (旅行代金3,000円以上)
	休日 1,000円 (旅行代金2,000円以上)	
	[利用可能施設] 飲食店、土産物店、交通機関、日帰り温泉、観光施設、体験アクティビティ	
連泊	1旅程につき7泊までが対象	

(2) 緊急時観光振興対策措置事業	決算額 0円 (5,000千円)
-------------------	------------------

対象となる天災等の緊急事態が発生しなかったため、実績なし。

## 4 観光情報発信事業（公益目的事業2）

### （1）観光情報発信強化事業

決算額 34,865,831円（36,072千円）

ホームページ、SNS、マスメディア、タウン誌等を活用した広報宣伝や、県外の大型イベントや高速道路サービスエリア（SA）でのPR活動を通じて、本県の観光情報を県内外に発信した。

また、松葉がにの初競りの様子や、近年注目されている「とっとり弥生の王国」を観光資源として活用するため、PR動画等を制作・公開した。

#### ア 情報発信ツール刷新事業 <県補助>

##### ○観光ガイドマップの電子化

令和3年度に導入したトリパスデジタル版のマップを活用し、旅行者がスマートフォン等で観光情報を随時かつ柔軟に入手できる仕組みを構築した。併せて「開運神社巡り」の神社や、観光客から問合せが多いグルメ情報など、合計652スポットを登録した。

##### ○「Google Map」の管理ツールである「Google ビジネスプロフィール」の活用支援

県内の観光事業者が「Google Map」を効果的に活用することを通じて、中長期的に事業者自身がデジタルスキルを習得し、自ら集客やリピーターの獲得に向けた取組ができるようにするため、モデル事業者7施設を選定し、登録・運営・分析などに関する支援を行った。

##### ○連盟ホームページ特集記事のモバイルニュースアプリ「スマートニュース」への転載

ホームページのフォーマットを一部改修し、当連盟が作成した特集記事（旬だより）が業界屈指のシェアを持つ「スマートニュース」に自動的に掲載される連携を行った。

#### イ 観光PR事業 <一部県委託>

印刷物・ホームページ・SNS等を活用し、本県の観光魅力を県内外にアピールした。

##### <連盟ホームページでの情報発信>

県内の観光情報を「イベント情報」「参加者募集」「おすすめ情報」として随時掲出した。

また、特集ページをさらに充実させ、コロナ禍で注目されたキャンプ・コテージ、ハイキング等に対応するページのほか、日本遺産（大山・三徳山）や山陰海岸ジオパークの魅力を発信するページも制作した。

さらに、需要喚起策として、県民割・地域ブロック割・全国旅行支援の情報を掲載したページを作成し、最新のキャンペーン情報を随時掲載した。

※ページビュー数（閲覧数） 約700万PV（前年度252万PV）

##### <連盟ホームページ内の広告枠の設置>

当連盟のホームページの膨大なページビューを最大限に活用し、会員がインターネット上の広告媒体として利用できるよう、大／小のバナー広告枠を設けた。

- ・A枠（縦200×横320pix） 三朝温泉観光協会（2ヶ月）、鳥取温泉旅館ホテル組合（6ヶ月）
- ・B枠（縦50×横320pix） とっとり花回廊（3ヶ月）

##### <SNSでの情報発信>

フェイスブック、ツイッター、インスタグラムによる定期的な情報発信に加え、ホームページの特集記事と連携したSNS広告の実施、地域観光事業支援（県民割・ブロック割）や全国旅行支援の促進を目的としたSNSプレゼントキャンペーンを複数回実施した。

媒体	フォロワー数（対前年比）
フェイスブック（Facebook）	8,198人（603人増、107.9%）
ツイッター（Twitter）	19,018人（11,513人増、253.4%）
インスタグラム（Instagram）	15,027人（2,446人増、119.4%）

[SNSキャンペーン]

○「夏の鳥取プレゼントキャンペーン」					
媒体	インスタグラム	期間	6/1～6/30	応募結果	501件
夏の観光シーズンに先がけて鳥取県への旅行を訴求するため、連盟公式インスタグラムをフォローし、ハッシュタグ「#夏の鳥取プレゼントキャンペーン」を付けて「鳥取県の思い出の写真とコメント」を投稿した者の中から抽選で、連盟おすすめの土産品をプレゼントした（当選者：50名）。					
○「もっと知ろう！鳥取の日本遺産キャンペーン」					
媒体	インスタグラム	期間	10/1～10/31	応募結果	227件
秋の旅行シーズンに向けて鳥取県の歴史素材をアピールするため、連盟公式のインスタグラムをフォローし、ハッシュタグ「#鳥取の日本遺産」を付けて「県内日本遺産認定4地域に関連する写真とコメント」を投稿した者の中から抽選で、日本遺産に関連する限定賞品をプレゼントした（当選者：88名）。					
○「卯年 因幡の白兔キャンペーン」					
媒体	ツイッター	期間	12/26～1/9	応募結果	5,660件
干支が話題になる年末年始のタイミングを鳥取県PRの好機ととらえ、連盟公式のツイッターをフォローし、該当の投稿をリツイートした者の中から抽選で、うさぎに関連する鳥取県の特産品をプレゼントした（当選者：5名）。					
○「卯年 因幡の白兔キャンペーン 第2弾」					
媒体	ツイッター	期間	1/23～2/10	応募結果	7,445件
1/13に急きょ開催された知事主催の会議「ウサミット in とっとり」を受け、年末年始のキャンペーンを再度実施した（当選者：5名）。					

[SNS広告]

広告内容	媒体	実施期間
鳥取砂丘・浦富海岸アクティビティ	インスタグラム	4/18～4/24
とつとりを歩く（ハイキング特集）	フェイスブック	4/20～4/26
大山アクティビティ	インスタグラム	4/25～5/ 1
夏の鳥取プレゼントキャンペーン	インスタグラム	6/4 ～6/19
とつとりの夏（海情報）	フェイスブック・ツイッター	7/5 ～7/18
山の日特集（日本遺産を訪ねる 大山・三徳山登山ガイド）	フェイスブック、ツイッター インスタグラム	8/11～8/17
とっとり城めぐり	フェイスブック、ツイッター インスタグラム	9/10～9/16
鳥鐵旅山陰本線・西編	ツイッター	10/14～10/27
鳥取県の紅葉みどころ	フェイスブック、ツイッター インスタグラム	10/15～10/21
レンタサイクルでとつとりを チャリたび	フェイスブック、ツイッター インスタグラム	10/22～11/4
蟹取県ウェルカニキャンペーン	D-meets	11/1 ～1/31
卯年因幡の白兔キャンペーン	ツイッター	12/27～1/9

### <テレビ・新聞・雑誌等マスメディアの活用>

- YouTubeチャンネル「ラズダTV」とタイアップして観光動画を制作し、動画公開後には連盟ホームページに動画を掲載した。
  - ・「砂丘&境港観光で泊まりたい！ 皆生温泉のスゴい温泉旅館3選」（7月17日公開）
  - ・「鉄道でのんびり旅♪ 智頭町をまち歩き」（10月21日・26日公開）
- 日本海テレビが運営する鳥取・島根ローカルWEBマガジン「na-na(ナーナ)」とタイアップしてまとめ記事を作成し、公開後には連盟ホームページに掲載した。
  - ・「本当は秘密にしたい！  
現役CAが受け継ぐ駅周辺の『美味しいお店リスト』」まとめ6選
- 閑散期対策として即効性が期待できる隣県での情報発信として、適宜、関西方面、山陽方面のタウン情報誌に特集記事を掲載した。
  - ・TjHiroshima（10/25、12/25発行） ・タウン情報おかやま（8/25発行）

### <観光ガイドマップの作成>

開運神社巡り、トリパス、観光デジタルマップ、蟹取県ウェルカニキャンペーン等、時宜を得た広告を掲載しながら、4回増刷し、県内を中心とした観光施設、宿泊施設や道の駅などに配架した。（作成部数：14万3000部）

### <観光カレンダーの作成>

「鳥取に恋する小さな旅人」をテーマに、印象的な写真により本県をアピールする令和5年（2023年）版カレンダーを作成し、県外の観光プロモーターや県の県外事務所が販促ツールとして活用した。

## ウ 観光PRイベント開催・参画事業

中四国・関西を中心に、大型ショッピングセンターや高速道路サービスエリア（SA）等での観光イベントにより、観光魅力をPRし、本県への誘客を行った。

### <第2回日本観光ショーケース概要>

- （実施期間）令和5年3月24日（金）～3月26日（日）
- （会場）インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1丁目5-102）
- （出展内容）2ブース（観光連盟と県国際観光誘客課で出展）
- （来場者数）実績3,343人

### <中国道サービスエリアでのPRイベント>

次の日程で、パンフレット・ノベルティ配布、SNSキャンペーン等を実施

	タイトル（会場名等）	実施日	PR内容
1	宝塚北SA（鳥取県大物産展 in 宝塚北SA 「水木しげるロード妖怪大作戦」関連行事）	4/23 ～24	GW向け、春季イベント等
2	中国自動車道SA（加西下り）	7/16	夏休み向け、夏季イベント等
3	中国自動車道SA（加西下り）	9/3	蟹取県、秋季イベント等
4	米子自動車道SA（蒜山下り） （NEXCO西日本株式会社 米子高速道路事務所 との連携30周年記念事業（共催））	11/5	冬季イベント等
5	中国自動車道SA（加西下り）	11/19	冬季イベント等

### <中国自動車道サービスエリアでのパンフレット配架（通年）>

- 加西SA（下り）／4枠、加西SA（上り）
- 宝塚北SA／2枠、大津SA（下り）、西宮名塩SA（下り）

**(2) とっとり観光親善大使活動事業****決算額 1,305,592円 (2,000千円)**

県内外の各種観光PRイベント、テレビやラジオ番組出演等による観光PR活動に「とっとり観光親善大使」を派遣し、本県への誘客を図った。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により活動が減少し、昨年度に任期を延長して大使の更新を行わなかったが、令和4年10月には選考会を開催し、新たに3名の大使を任命した。

＜派遣実績＞ 派遣回数16回（昨年度12回）、延べ19人（昨年度15人）

派遣内容	県外	県内	合計
観光PRイベント	12回	1回	13回
テレビ、ラジオ、新聞出演等	3回		3回

＜選考会・任命式＞

（日 時）令和4年10月4日（火） （参加者）19名（一次選考通過者21名）

（任命）3名（任期：令和4年10月5日～令和6年12月31日）

**(3) とっとり観光達人活動事業****決算額 118,119円 (1,000千円)**

県内観光業界の現場の第一線で活躍する観光関係者の中から、卓越した知識・経験等を有する者3名を「とっとり観光達人」として委嘱し、連盟ホームページ内の特集ページで紹介した。

**(4) 優良推薦観光みやげ品PR事業****決算額 990,473円 (1,500千円)**

本県の観光みやげ品の内容・評価を高めるために「優良観光みやげ品」の指定を行うとともに、指定制度自体の活性化のための活動や、みやげ品に関心が高まることが本県への観客促進につながるよう、広く観光みやげ品をPRする取組を行った。

＜審査会＞

（日 時）令和4年10月26日（木） （会場）ホテルセントパレス倉吉

（審査員）鳥取県観光みやげ品協議会長ほか 計6名

（指 定）15品目、25商品（昨年度は8品目、18商品） ※期間は2年間

（その他）審査会の基準を緩和して、出品者数を増やす等の工夫を行った。

＜優良観光みやげ品のPR・情報収集＞

- ・連盟ホームページによる広報
- ・県内外のイベント等でのPR

鳥取市内	9月(1月間)	百貨店地階に特設コーナー（購入者にノベルティ配布）
県外	岡山県	7/8～9 「フルーツ収穫祭 in おかやま」で販売とPR
	奈良県	10/15～16 「鉄道フェスティバル2022」内の本県観光物産展でPR
	東京都	9/22～25 「ツーリズムEXPOジャパン2022」でノベルティに活用 12/3～11 とっとり・おかやま新橋館でPR、特設ワゴンを設置

- ・当連盟が実施するプレゼントキャンペーン等での当選商品に活用
- ・県外のイベント等でアンケートを実施し、消費者ニーズを収集

＜優良観光みやげ品のPR・情報収集＞

- ・連盟ホームページによる広報
- ・県内外のイベント等でのPR（鳥取市内で1ヶ月、岡山・奈良・東京）
- ・当連盟が実施するプレゼントキャンペーン等での当選商品に活用
- ・県外のイベント等でアンケートを実施し、消費者ニーズを収集

### ＜本県の観光みやげ品全般のPR＞

- ・旅行会社向け「観光素材集別冊 とっとりグルメ・お食事ナビ」に掲載
- ・連盟ホームページに専用ページを作成

## （５）フィルムコミッション事業 ＜県補助＞ 決算額 10,216,893円（10,500千円）

「鳥取県フィルムコミッション」の専任職員を2名配置し、映画、テレビドラマ、テレビ番組、CM、プロモーションビデオ、広告写真などのロケーション撮影が円滑に行われるよう、支援業務や誘致活動を行った。テレビCMやテレビ番組・雑誌等に係る依頼件数は昨年度に引き続き高い水準にあり、鳥取県の露出に寄与している。

令和4年度は、「とっとり映像ライブラリー」の収録素材の拡充に努め、映像・画像依頼に対応できる体制を整えた。また「鳥取砂丘撮影ポイントガイド」など営業ツールを作成し、ロケ地フェアなどで映像制作関係者に配布を行った。

### ＜主な取組内容＞

- ・ロケ候補地の情報収集と制作会社等への情報提供
- ・撮影ボランティアエキストラなどの募集、手配の協力
- ・国、県、市町村、警察など公的機関への必要な許可申請手続の案内、協力
- ・宿泊施設、飲食店、弁当、各種資器材業者、ロケバス車両等の紹介
- ・ロケハン、ロケーション撮影の同行
- ・ホームページの開設運営（ロケ地情報の充実）、SNSによる支援作品の情報発信
- ・全国ロケ地フェア参加、ジャパンFCへの加入等を通じたロケーション撮影の誘致
- ・特設サイト「鳥取砂丘ロケーションガイド」の作成
- ・映像制作者の目線で撮影したロケーション動画の作成

### ＜ロケ支援等の状況＞

	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度
問合せ件数	198	210	140	107	92	98
放送・公開・出版件数	99	125	97	58	47	50

### ＜主な実績＞

- ・NHKスペシャル「恐竜超世界2」
- ・テレビ東京「AKB48、最近聞いたよね」
- ・ABCテレビ「探偵！ナイトスクープ」
- ・日本テレビ「沸騰ワード10」

### ＜とっとり映像ライブラリー＞

県外の旅行会社やマスコミ等を対象とした、観光映像素材の閲覧・利用申請サイト「とっとり映像ライブラリー」を運用するとともに、新たに県内観光地の動画・静止画を収集した。

公開日	令和3年2月15日
収録動画	166本（対前年55本増） ※令和5年3月31日現在
利用件数	56件（令和4年度）
アドレス	<a href="https://www.tottori-guide.jp/movie-lib">https://www.tottori-guide.jp/movie-lib</a>

## 5 会員等との連携事業（相互扶助等事業）

### （1）他団体等との連携支援事業

決算額 1,721,200円（3,000千円）

会員等の県内の他団体と連携・協力して、東京都内で開催された大規模イベントに出展し、本県の観光魅力をPRした。また、関西・山陽地区の旅行会社店舗で実施された誘客キャンペーンに協力し、冬の観光客誘客のための情報発信を行った。

連携団体	活動内容	場所	連携内容
岩美町観光協会	第31回マリンダイビングフェア 共同出展	池袋サンシャインシティ文化会館	ブースの出展料に係る経費を支援
鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合	第1回 宿フェス 共同出展	東京ビックサイト	ブースの出展料に係る経費を支援
3社旅館ホテル協定連盟鳥取支部	「大好き！しまね&とっとりへ」誘客キャンペーン	関西及び山陽地区の旅行会社店舗	新聞広告に係る経費を支援

### （2）地域別連携推進事業

決算額 50,100円（200千円）

各地域のDMO・観光協会・行政関係者を個別訪問し、各地域が抱える課題等について幅広く議論し、課題解決に向けた意見交換や情報共有を行った。併せて、各圏域DMO・各観光協会及び当連盟の令和4年度及び5年度の事業計画、今後の展開等の情報共有を行った。

4/19	鳥取市観光コンベンション協会、倉吉観光MICE協会
4/22	米子市観光協会、境港観光協会
5/19	大山町観光協会・大山観光局、三朝温泉旅館組合
5/25	麒麟のまち観光局、鳥取中部観光推進機構
6/27	岩美町観光協会、八頭町観光協会、智頭町観光協会
6/28	湯梨浜町観光協会、北栄町観光協会、琴浦町観光協会、山里Loadにちなん
6/29	南部町観光協会、日野町観光協会、江府町観光協会
7/13	若桜町観光協会
10/11	若桜町観光協会、三朝温泉観光協会、境港観光協会
10/12	大山山麓・日野川流域観光推進協議会

### （3）事務局だより発行事業

決算額 0円（0千円）

コロナ禍が感染力の強い変異種によって拡大するなど感染症の流行が観光業界に与える影響や、全国旅行支援など国の需要喚起策の動向を注視しながら、当連盟の対応策や事業の方向性等について、定期的に会員に情報提供を行った。

## 6 収益事業（収益事業）

### （1）観光関連商品作成事業

決算額 555,431円（900千円）

本県の観光PRに資する商品として、観光名刺（台紙）を作成し販売した。また、開運八社巡り事業の周遊促進ツールとして開運手ぬぐいを作成した。

## 7 その他

連盟の総会、理事会、監査等を次のとおり実施した。

### (1) 総会

#### ア 通常総会

- 開催日 令和4年6月23日(木)  
場所 ホテルセントパレス倉吉  
議事  
・令和3年度事業報告について  
・令和3年度収支決算について  
報告事項  
・新型コロナウイルスの感染状況をふまえた会費の減免・猶予について  
・令和4年度補正予算について

#### イ 臨時総会

- 開催日 令和5年3月27日(月)  
場所 倉吉シティホテル  
議事  
・定款の変更について  
・役員を選任について  
報告事項  
・令和5年度事業計画について  
・令和5年度収支予算について

### (2) 理事会

#### ア 通常理事会(第1回)

- 開催日 令和4年6月6日(月)  
場所 ホテルセントパレス倉吉  
議事  
・令和3年度事業報告について  
・令和3年度収支決算について  
・新型コロナウイルスの感染状況をふまえた会費の減免・猶予について  
・令和4年度補正予算について  
・事務処理規程の改正について  
・会員の入会について  
・令和4年度観光事業功労者及び観光事業優良従業員表彰について  
・通常総会の招集について  
協議事項  
・「感染防御型 With コロナ」への移行をふまえた今後の誘客対策について

#### イ 臨時理事会(第1回)

- 開催日 令和4年9月29日(木)  
場所 ホテルセントパレス倉吉  
議事  
・令和4年度補正予算について  
・会員の入会について  
職務執行状況報告  
協議事項  
・今後(秋以降)の誘客対策について  
・令和5年度事業の方向性について

#### ウ 臨時理事会(第2回)※書面表決

- 表決日 令和4年12月26日(月)  
議事  
・令和4年度補正予算について

## エ 通常理事会（第2回）

開催日 令和5年3月8日（水）  
場所 エキパル倉吉  
議事 ・令和5年度事業計画について  
・令和5年度収支予算について  
・会員の入会について  
・臨時総会の招集について

職務執行状況報告

協議事項 ・役員の選任について

○ 監査 実施日 令和4年5月25日（水）  
場所 鳥取市内（連盟事務所内）  
事項 令和3年度事業実施状況及び収支決算状況

### （3）市町村及び市町村観光協会の会費の減免等

新型コロナウイルス感染症の流行が沈静化するにしたいがい、県内の観光業界にも改善の兆しが見られるものの、いまだ各事業者の経営状況には厳しさが残ることから、第二種会員（観光協会、旅館組合等）及び第三種会員（一般企業）の令和4年度の会費については、1/4減免及び猶予を行った。

市町村及び市町村観光協会の会費の見直しについては、より適切に受益を反映した配分方法等が必要なことから、コロナ禍後の県内の観光需要の回復と安定が見込まれる令和6年度以降の実施に向けて検討を継続することとした。

### （4）職員研修

事務局職員のスキルアップのため、関係機関等が開催する研修会等に参加した。